

投与プロトコール 1コース:21日間 コース制限なし 《開始時基準 PS:0~1、年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1,(2),8	—		
①	初回 パージェタ:840mg/body ----- 生食 250mL	mg	Day1	60分		
	2回目以降 パージェタ:420mg/body ----- 生食 250mL	mg		下記参照		
経過観察	下記参照					
②	初回 <input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:8mg/kg ----- <input type="checkbox"/> (ハーセプチン:8mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解 (溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注 ----- 生食 250mL	mg	Day1 (Day2)	90分		
	2回目以降 <input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:6mg/kg ----- <input type="checkbox"/> (ハーセプチン:6mg/kg) 60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解 (溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注 ----- 生食 250mL	mg		下記参照		
経過観察	下記参照					
③	ロゼウス:25mg/m ² ----- 生食 50mL	mg	Day1,8 (Day2,9)	全開		
ルートキープ用生食でフラッシュする						
<p>◆パージェタ・トラスツズマブ(ハーセプチン)は初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。</p> <p>◆経過観察:パージェタ及びトラスツズマブ(ハーセプチン)投与終了後、Infusion reactionの発現がないことを確認してから、次の薬剤を投与する。初回は30分の経過観察を行い、2回目以降は様子を見て短縮可能。</p> <p>◆前回投与日から投与間隔が6週間以上の場合、パージェタ及びトラスツズマブ(ハーセプチン)ともに初回投与量を再投与。</p> <p>◆ロゼウスの1回投与量は25mg/m²以下となるようにする。</p> <p>◆ロゼウスは全開で投与し、投与時間は10分以内とする。</p>						